



市民病院
☎ 66・2200

糖尿病合併症検査を受けよう

受けよう

蒲郡市は糖尿病を患っている方が非常に多いまちです。糖尿病は目や神経、腎臓、足、脳、心臓などでさまざまな合併症を発症します。しかし、発症初期では自覚症状がほとんどないため、血糖コントロールが適切に行えていないか実感が沸きにくい病気です。そのため糖尿病と診断されたら、まず、合併症の現在地（発症状況や進行状況など）を把握することがとても大切です。

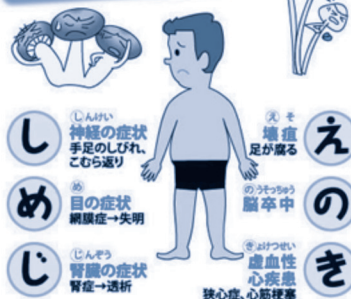
市民病院では糖尿病支援チームによる「糖尿病合併症検査」を実施しています。この検査は、誕生月から4カ月間（月1回）、外来で血管や神経の状態などの検査を行います。結果から合併症の状態や血糖コントロールの成果を把握できるうえに、糖尿病支援チームによる効果的な療養指導やフットケア、栄養相談を受けることで血糖値が改善される患者が増加しています。

【糖尿病合併症検査】 内分泌内科外来で受診

受診日	検査の内容
初月 誕生月	心電図、 まっしょう 末梢神経・自立神経の検査
2 カ月目	腹部エコー（またはCT）、栄養指導、消化管出血・前立腺がん検査、眼科・歯科の受診喚起または予約
3 カ月目	腎機能・血管の硬さ検査、インボディ検査（体組成、栄養状態・運動不足など生活習慣の推測）
4 カ月目	看護相談（足病変チェック・神経障害検査）、栄養指導（すべての検査結果をもとに今後の療養生活について指導）

糖尿病の合併症

「しめじ」もあれば、「えのき」もある



アレルギーっ子集まれ！

夏休み体験企画
調理教室のご案内

アレルギー不使用で安心して調理体験できる教室です。みんなと一緒に、おいしく楽しく食べる喜びを体験してみませんか？

- メニュー 卵・牛乳・小麦不使用
夏祭りで食べてみたいおやつ
- と き 8月10日(木)
午前10時～正午
- ところ ソフィア看護専門学校
4階調理室
- 対 象 食物アレルギーを持つお子さんとその保護者（市民病院小児科を受診したことがないお子さんは一度診察を受けてください。）
- 定 員 15組
- 参加費 1,000円
- 持ち物 エプロン、三角巾
- 申し込み 直接、市民病院小児科受付
13番窓口へ。



医療機関の使い分け

かかりつけ医を持ちましょう

先生に聞いてみた！



インタビューボタン

第4回 内科 医長 太田圭祐



Q 先生のご出身は？

A 隣の岡崎市です。

Q 先生の専門分野は？

A 糖尿病を含む腎臓疾患です。

Q 糖尿病とはどんな病気ですか？

A 自分の食べた糖分が細胞に吸収できず血糖値が上昇する病気です。

Q 糖尿病にならないよう気をつけることは？

A 間食しないで、1日3食しっかり食べ、食事のリズムをつくること。また量は腹八分目で抑え、運動、適正な体重を維持することです。

Q 糖尿病と遺伝との関係は？

A 病気自身が遺伝するわけではなく、肥満体や耐糖能低下といった糖尿病へのかかりやすさ（素因）が遺伝します。

Q 先生の健康管理方法は？

A 息子・娘とよく遊び、笑顔を絶やさないことです。

Q 患者さんや地域の方々にひとこと？

A 自身の健康を気遣い、病気の発症、合併症の進行を予防し、笑顔を維持したいですね。

次回は脳神経外科の先生です